



ももの実

玉北中 校長だより 27

「神戸で体験したよ！」

作成日 令和8年5月19日(火)



神戸へ行ってきました。

5月14日(木)は、人と防災未来センターとふたば学舎を舞台とした神戸防災・減災学習でした。本行事の学年スローガンは、『語り継ぐ あの悲劇 つなごう命のバトン』。天候にも恵まれ、みんな元気に行って来ました。

神戸防災・減災学習のおもな日程(4~6組)

- 7:00 中学校集合・出発式・出発
龍野西SAにてトイレ休憩
- 10:00 ①ふたば学舎 体験学習
- 11:20 昼食(弁当)
- 12:00 ふたば学舎出発
- 12:30 ②人と防災未来センター 見学 学級写真
- 14:00 人と防災未来センター出発
龍野西SAにてトイレ休憩
- 17:00 中学校着 解散式



①ふたば学舎(旧二葉小学校)

- 神戸市長田区での被災状況に関する映像視聴。
- 『大型震災に遭い、ふたば学舎に緊急避難した私たち』という設定で、避難所づくりを体験。段ボールを使って、自分たちのよりよい生活空間作りについて考える。
- 疾病者の応急処置・搬送方法を学び実践する。

②人と防災未来センター

- 阪神・淡路大震災の資料見学を通して、防災に関する知識や技術の習得をはかる。

※①と②の活動について1~3組は上記と逆順。

※「ふたば学舎」「人と防災未来センター」での学びの様子を写真で紹介します。(引率した先生による撮影)地震などの自然災害について、あらかじめ正確な情報を知っておくことの大切さや、もし被災した場合、諦めず生きていくためには、周りの人どう協力すれば良いのか、そして身近にある物をどのように工夫して使うことができるか等について主体的に考える良い契機となりました。2年生の皆さん、大変お疲れ様でした。



少し眠たい中(?)の出発式。



避難所生活体験 段ボールを工夫して使い、家族の生活空間作り。



段ボールベッドの体験中。



学習の合間にみんなでお弁当を食べて、ホッと一息つきます。



傷病者の搬送方法は？



阪神・淡路大震災に関する貴重な資料から学びます。